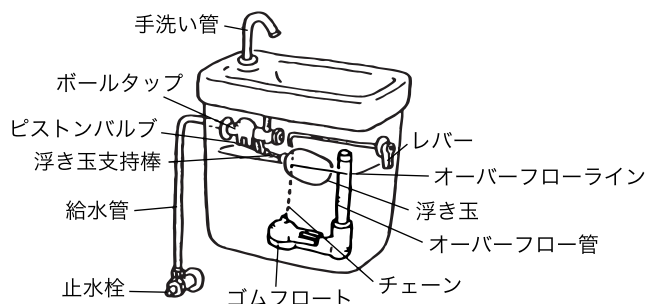


6.水洗トイレ

【タンク】

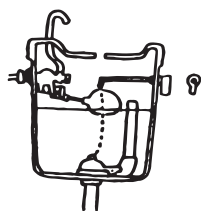
ふだん、なにげなく使っている水洗トイレも水が出なくなったりまた水が止まらなくなったり故障するとさあ大変。

◆水栓タンクの構造



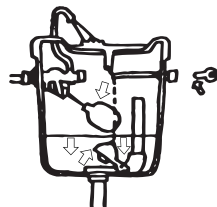
●水が流れるしくみ

1 水が流れる前



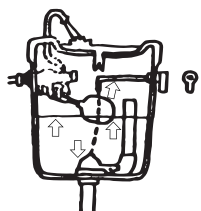
チェーンでレバーにつながっているゴムフロートが排水口をピッタリとふさいでいます。

2 レバーを回して、水を流す



レバーを回すとゴムフロートが浮き上がりすき間から水が便器に流れます。タンクの水位がさがり始めると浮き玉もさがりボールタップの弁が開いて給水が始まります。レバーが戻るとゴムフロートは閉じ排水が止まります。

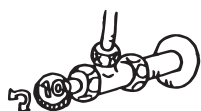
3 給水されて、水がたまる



水がたまってくると浮き玉があがり一定の高さまであがるとボールタップの弁が閉じて給水が止まります。

◆タンク内の点検

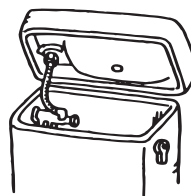
●止水栓を止める



止水栓のネジをコインかドライバーで回すと、給水を止めたり、水量の調節ができる。右へ回すと水量が減り、左へ回すと水量が増える。

タンク内の点検を始める前に止水栓を締めましょう。止水栓は図でみていただくとわかる様にタンクの外側についています。

●ふたを開ける

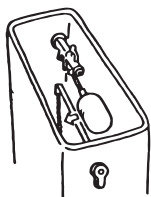


タンクのフタを開けます。手洗いつきのタンクのフタを開けるときはタンク内のビニール管を回すように引くとはずれません。

ビニール管を回すようにして、引っ張るとはずれません。

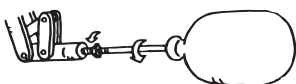
◆浮き玉の点検

●浮き玉がひっかかっている



●水が出ない

浮き玉がタンクの内側の縁に引っかかっています。
手で浮き玉をさげるだけで直る事があります。直らないときは、浮き玉の支持棒をすこし曲げてみましょう。



①ナットをゆるめて、
浮き玉をはずす。

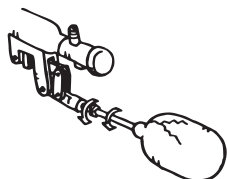


②支持棒をゆっくり曲げる。

●直し方

ナットをゆるめて浮き玉を支持棒ごと取り外します。支持棒を手ですこし曲げてからひっかからない方向につけ直します。

●浮き玉が古くなっていたら、 新しいものに取り替える。

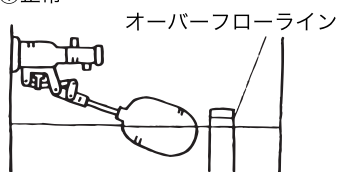


●水が止まらない

- ①浮き玉の支持棒がはずれている
- ②浮き玉がさがったままになっている
- ③浮き玉が古くなって水が入っている

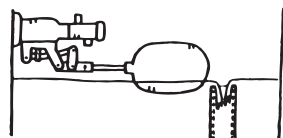
◆タンク内の水量

①正常

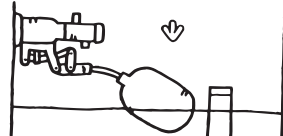


水面がオーバーフロー管のオーバーフローラインより少し下。

②あがりすぎ



水面がオーバーフローラインより上になっている。



浮き玉の支持棒を曲げると、
水面がさがる。

サイフォン(オーバーフロー管)から水があふれているとき

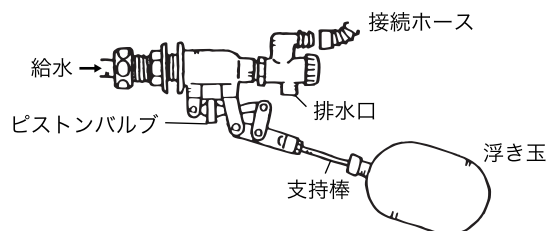
浮き玉がはずれていたり浮き玉に水が入っていると給水が止まりません。
いつも便器の中に水が流れている状態になります。はずれているときは
支持棒をよくネジ込み水が入っているときは浮き玉を交換しましょう。

660円 浮き玉のみ

◆ボールタップの点検

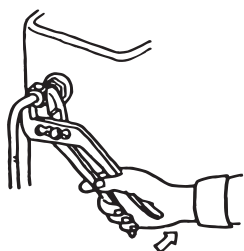
●水が出ない

原因 ボールタップの故障で弁が開かないときはボールタップごと交換



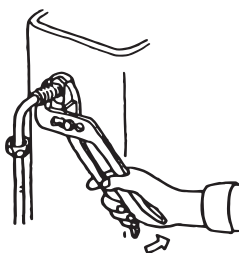
ボールタップのしくみ

●はずし方



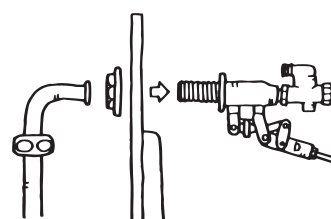
①外側のナットをゆるめて、給水管をはずす。

タンク外側にある給水管の取り付けナットをゆるめ給水管をはずす



②締め付けナットをゆるめる。

締めつけナットをはずす



③ボールタップを内側に引き抜く。

ボールタップを内外にひきぬく

ボールタップの交換 1,700円～2,600円(材料費)

●水が止まらない

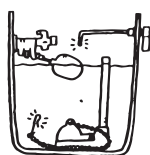
原因 ピストンバルブのパッキンが摩耗している

◆ゴムフロートの点検

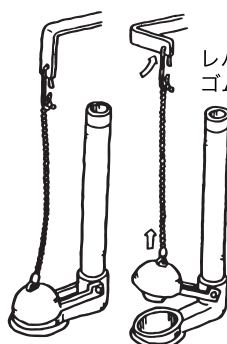
●水が出ない

原因 ゴムフロートとレバーをつなぐチェーンがはずれているとゴムフロートが持ちあがらないので水がでません。

●チェーンがはずれている

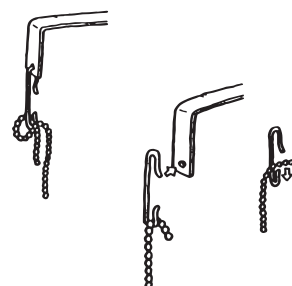


●チェーンの長さの調整



ゴムフロートが閉じたときチェーンの輪2～3環くらいのゆとりを持たす。

●チェーンがからんでいる

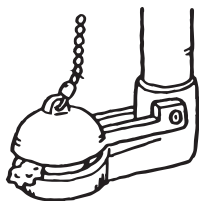


チェーンを金具にかけて、レバーに取り付ける。

●水が止まらない

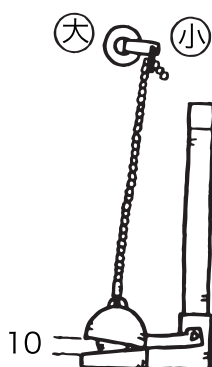
原因 ゴムフロートと排水口の間にゴミなどがたまってぴったりとはまっていないと水がいつも流れている原因になります。

●ゴムフロートと排水口の間にゴミなどがつまっている

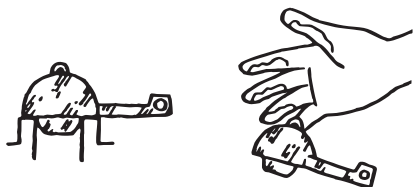


ゴムフロートを持ち上げて、ゴミなどの異物を取り除いたあと、正しい位置に取りつける。

排水口にたまっているゴミなどを取り除いてゴムフロートを排水口に合う様にセットする。



チェーンの長さが短いためゴムフロートと排水口にすき間があるためレバーの位置を(小)にしてゴムフロートが10ミリくらい開く様にチェーンの長さを調整する。



手でさわってみると、汚れているのがわかる。

ゴムフロートを手でさわってみて汚れていたら、老化しているので新しいものと取り替える。

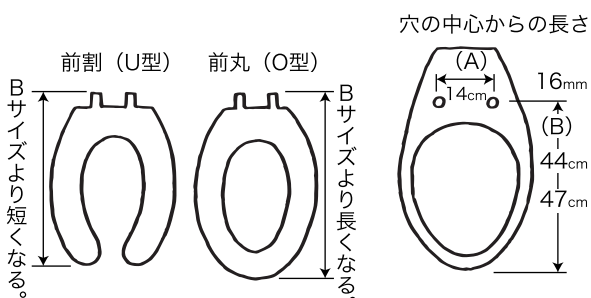
2,700円/1 set(材料費)

【便座】

◆便座の取替

便座にヒビが入ったり割れたときは便座を取り替えましょう。

年数の経った便座はフタの色が合わなかったり同じサイズの物がないことがあります。フタも一緒に取り替えた方が無難です。

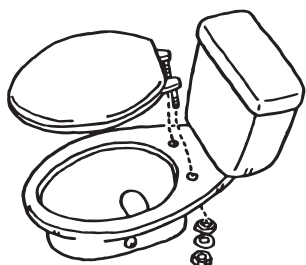


一般的に便座は前丸と前割の2タイプ。サイズも大小2つです。取り付け金具の間隔は一定の14cmです。

取替の時はA、Bの長さを測りましょう。

特殊な形状やサイズによっては同じメーカーでないと取付かないことがあります。

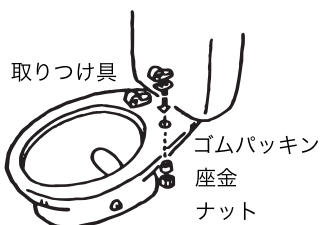
◆便座の取替



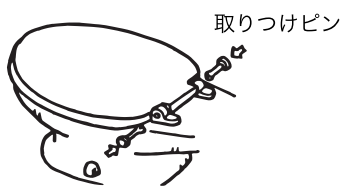
便座の下ナットをゆるめ、座金、ゴムパッキンを抜いて便座をフタごと持ち上げて抜く。



取り付け部分は汚れがこびりついているのでそうじをする。

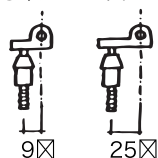


取り付け具を穴に通して下からゴムパッキン座金ナットの順に取り付け具に通してナットで締める。



便座とフタを便器において取り付けピンを横から通す。

●取り付け具サイズ

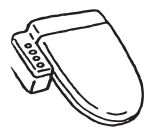


住まいの
ワンポイント

便座取り付け具も2サイズあるので確認する。

●便座	前丸・前割	普通サイズ	3,500円/コ(材料費)
●フタ		普通サイズ	3,000円/コ(材料費)
●暖房便座		前丸・前割	13,000円/コ(材料費) (電気工事別途)
●暖房便座高級品(脱臭付)			28,000円/コ(材料費)

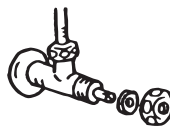
◆温水洗浄便座の取付



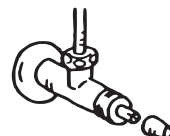
①便器に便座をおいて、取り付けボルトを本体に差し込み、ついで便器に差し込んで、便座の下からナットで締める。



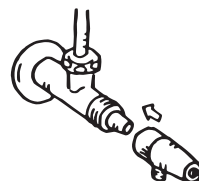
②止水栓を締めて、タンクの中の水を排水する。



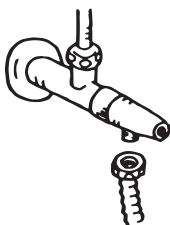
③止水栓のキャップをはずし、座金をはずす。



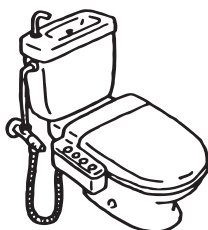
④栓棒にアダプターをつける。



⑤分岐水栓を取りつける。



⑥分岐水栓と本体の接続口に連結管をつなぐ。



⑦分岐水栓を回して、開き、給水する。

電源プラグをコンセントに差し込みOKです
バスルーム内の便器など湿気の多い場所にはこのタイプは使用できない。

●温水洗浄便座
取付費

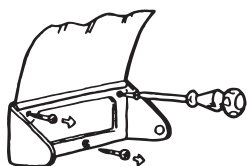
30,000円/コ～
8,000円～

【ペーパーホルダー】

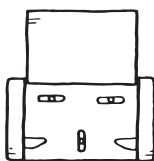
◆取替



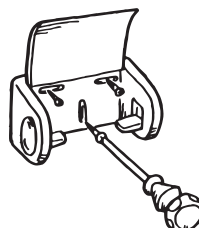
取り替えで気になる壁の穴もここではその古いネジ穴を利用でき、ワンタッチでトイレトペーパーがセットできるタイプを紹介します。
ネジ穴の左右幅があるのでわざわざ新しく穴をあける必要がありません。



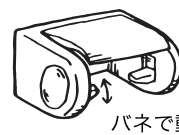
①古いペーパーホルダーを取りはずす。



②新しいホルダーの取り付け穴を古い穴にあてて、取り付け位置をきめる。



③新しいホルダーの裏側の両面テープで、壁に取り付け、ネジで固定する。



バネで動く。

④ロールペーパーを下から差し込むだけで、セットされる。

1,800円/コ～(材料費)